

Title	第86回慶應医学会総会・シンポジウム
Sub Title	
Author	
Publisher	慶應医学会
Publication year	2007
Jtitle	慶應医学 (Journal of the Keio Medical Society). Vol.84, No.2 (2007. 6) ,p.98-
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	学会展望
Genre	Journal Article
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00069296-20070600-0098

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the Keio Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

学会展望

第86回慶應医学会総会・シンポジウム

〈総会・シンポジウム〉

日 時 平成18年11月10日（金）15時～18時30分
場 所 慶應義塾大学病院 新棟11階大会議室
主 催 慶應医学会
共 催 慶應義塾大学医学部

『病院としての安全対策と危機管理』

I. 「異状死の届出義務と医療従事者の刑事責任について」

古川 俊治（慶應義塾大学法科大学院教授
医学部外科学教室，TMI 総合法律事務所（弁護士））

II. 「診療行為に関連した死亡はどのように扱われるべきか」

上家 和子（厚生労働省大臣官房参事官（健康・医政担当））

III. 「私立大学病院医療安全推進連絡会議について」

落合 和徳（東京慈恵会医科大学附属病院副院長）

IV. 「医療安全と大学病院改革」

永井 良三（東京大学医学部附属病院病院長）

V. 「緊急時の情報リスクマネジメント」

後藤 正彦（株式会社博報堂コーポレートコミュニケーション局長）